



もち丸め体験(きく・もも・にじ組)

R3. 11. 26(金)

例年だとこの時期に、子ども達、保護者、地域の皆様と一緒に「もちつき会」を行っているのですが、今年度も「もちつき会」は見合わせることになりました。しかし、子ども達も喜びますので、せめて「もち丸めだけでも…」と、きく・もも・にじ組の「もち丸め体験」をしました。炊き立てのもち米をみて「あっ、これ、おうちのごはんみたい」「なんか、いいにおいがする」…子どもたちは観察中😊もちができあがると、大喜びです。杵つきのもちではなく、「もちっこ」で作ったもちですが、子どもたちは、「やわらかい!」「あったか~い」「のびるね~」「へびみたいに、長くなったよ」「ハートのおもち作ったの」「家族のみんなのぶんも作るんだ」「妹がいるから、小さなもちも作ってあげないと!」…などと、口々に話しながら、もちを丸めていました。子どもたちの「もち丸め」の様子をご紹介しますね。



ハートもち

ダイヤモンドもち

 きく・もも・にじ組の子どもたちには「自分で丸めたもち」を持ち返しています。

(厚労省の通知により、現在は事故防止のため、保育園内で餅類を食べることはできません)

もちは喉にくっついたり、つまりやすかったりしますので、ご家庭で召し上がる際は、一口に入れる餅の大きさに気をつける、水分と一緒にとりながら食べるなど、保護者の管理のもとで、気をつけてお召し上がりいただきますよう、お願いします。

★ もちは、お早めにお召し上がりください 

